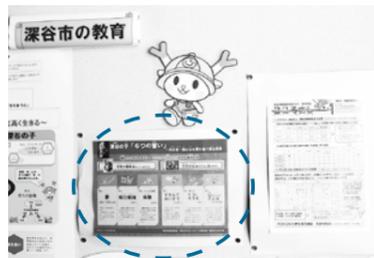


特集 幼稚園においでよ!

渋沢栄一翁の心を  
受け継ぐ教育



▲市立幼稚園に貼られている『6つの誓い』

市内の小・中学校では、渋沢栄一翁の心を受け継ぐ教育として、『深谷の子「6つの誓い」』を取り入れた教育を行っています。市立幼稚園でも、同様に栄一翁の心を受け継ぐ教育に取り組んでいます。

- 深谷の子『6つの誓い』
- 私は、夢に向かって努力します。
- 私は、毎日勉強します。
- 私は、たくさん挑戦、体験します。
- 私は、すすんであいさつします。
- 私は、脱いだくつをそろえます。
- 私は、心のこもったことばをつかいます。

市立幼稚園の特徴

市立幼稚園では、『のびのびと楽しく学び、楽しく遊ぶ』をモットーに園児が主体的に活動し、心を動かしながら豊かな体験ができるように教育・保育に取り組んでいます。

例えば、戸外遊びの中で、虫や草花に触れ、自然の移り変わりや不思議さに気づき、好奇心や探求心を育んでいます。そして、行事などの準備では、自分で工夫することだけでなく、友達と協力することを通じて、充実感を味わい、協調

市立幼稚園の特徴とこれから

性を養っていきます。  
このように、子どもたちはさまざまな遊びの中で学び、楽しさを味わいながら主体性や生きる力の基礎を育んでいます。

これからの市立幼稚園

市立幼稚園では、令和2年度から、給食の提供を始めます。(常盤幼稚園を除く)。そして、令和3年度からは、3歳児の受け入れ、預かり保育時間の延長、長期休業中の預かり保育を開始します。

なお、幡羅・常盤・明戸幼稚園については、再編して新園を設置

小学校に隣接!  
深谷の市立幼稚園

市立幼稚園は各地区の小学校に隣接して設置しており(一部の園を除く)、現在、市内には市立幼稚園が10園あります。通っているのは、4・5歳児(おかべ幼稚園を除く)で、原則、居住する小学校区にある幼稚園に通うことになります。

各幼稚園の園長は隣接する小学校の校長が兼任している園と専任の園長がいる園があり、各種イベントやさまざまな活動を通じて、隣接する小学校の児童との交流があります。

小学校へのなめらかな接続

子どもたちは、小学校へ入学した後のことも見据え、日々の生活を送っています。集団活動の中で自分だけでなく、友達と協力しながら楽しく過ごしています。

幼稚園では、小学校の雰囲気にも親しむことができることから、いわゆる『小1プロブレム』を抑える役割もあり、小学校へ進学する際にスムーズに移行できる効果もあります。

入園説明会日程(おかべ幼稚園は午前9時30分～、その他の園は午前10時～)

園名	電話	とき	園名	電話	とき
おかべ幼稚園	585-4190	8月29日(木)	花園幼稚園	584-1779	9月 4日(水)
常盤幼稚園	573-2558	8月30日(金)	上柴西幼稚園	573-5240	9月 9日(月)
幡羅幼稚園	571-2787	8月30日(金)	深谷西幼稚園	571-2786	9月 9日(月)
桜ヶ丘幼稚園	571-2788	9月 3日(火)	藤沢幼稚園	571-5600	9月13日(金)
深谷幼稚園	571-0948	9月 4日(水)	明戸幼稚園	現在休園中	

市立幼稚園入園説明会

左表の通り、入園説明会を行います。幼稚園に興味のあるかたは、説明会を聞きに来ませんか。詳しくは各園までお問い合わせください。

幼稚園での1日

子どもたちはどのような生活をしているのでしょうか? 幼稚園の教育時間は、午前8時30分から午後2時まで(預かり保育は午後3時まで、おかべ幼稚園は午後4時30分まで)です。登園から降園まで、園児はさまざまな活動をして過ごします。

写真: 深谷西幼稚園

主活動  
(午前 10 時～)



▲もうすぐ『夏まつり』。みんなで準備をしています。

登園～戸外遊び  
(午前 8 時 30 分～ 10 時)



▲登園後は、みんなで外遊び! かけっこやブランコ、虫取りなどみんな楽しそう!

昼食  
(午前 11 時 30 分ごろ～)



▲いっぱい遊んだ後は、みんなで一緒にお昼をいただきます。

午後の活動  
(午後 0 時 30 分～ 2 時)



▲午後は、友達と一緒に好きな遊びをします。

降園(午後 2 時)  
※預かり保育は午後 3 時



▲先生のお話をうちのひとと一緒に聞いてから降園します。

保護者のかたに伺いました



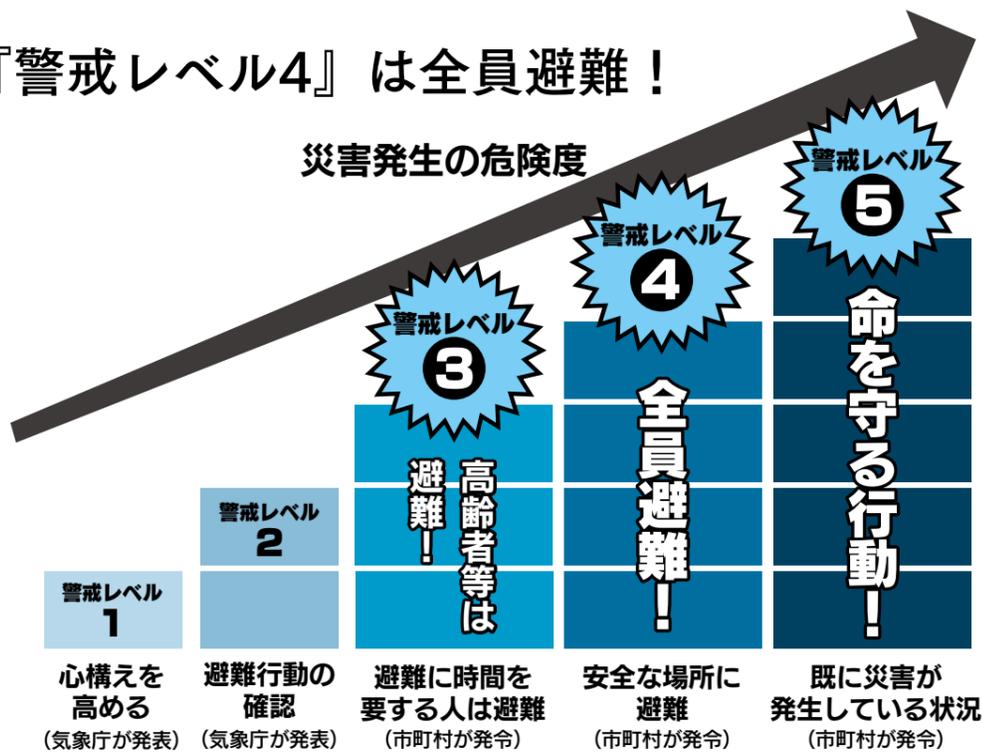
▲(写真左から)横田侑佳さん・新井真弓さん(深谷西幼稚園保護者)

幼稚園は小学校といろいろと連携していると聞き、小学校にスムーズに進学できると思い、子どもを幼稚園に入園させました。普段から小学生と付き合いがあるので、地域で顔なじみが増え、子どもたちの世界も広がりました。小さい子に対しては優しくするように、年齢が上の子との付き合い方も覚えるなど成長も感じます。

私たちの子どものときは、深谷西幼稚園で3歳児の受け入れがなかったのですが、市内全部の園が始まると、3歳から小学校や地域とのつながりができるので、とても良いことだと思いますね。

特集 備える!! 『もしも』の大雨

『警戒レベル4』は全員避難!



メール配信サービス、市ホームページなど複数の情報入手手段を活用しましょう。

ハザードマップにはその他の情報入手手段も掲載されていますので確認してください。



備える!! 『もしも』の大雨  
～早めに避難しましょう～

近年、日本全国で台風や集中豪雨による水害が発生しています。平成30年7月豪雨では、西日本を中心に多くの被害が出たことは記憶に新しいところです。『もしも』の災害が今日起きるかもしれません。あなた自身やあなたの大切な人を守るために、『いつも』災害に備えた対策をしましょう。

自宅周辺はどんなところ?

まずは地域を知ることから

皆さんは深谷市がどのような地形かご存じでしょうか。どこを河川が流れているか、どこが低地でどこが台地なのか意識したことはありますか。また、災害時に避難所になる公民館や小・中学校がどこにあるのか知っていますか。

防災対策の基本はまず地域を知ることが大切です。自宅から避難所までの経路や周辺の川、水路などを確認し、自宅周辺がどんなところか確認しておきましょう。

警戒レベルを知る

とにかく早めに避難

台風や豪雨により、洪水や土砂災害の発生が予想される場合に、私たちがとるべき行動を5段階の警戒レベルで知らせるよう、国のガイドラインが見直されました。(※新しい警戒レベルは現在のハザードマップには掲載されていません。)

『警戒レベル5』は、すでに災害が発生している状況なので、命を守る行動をとってください。発令される『警戒レベル』に注意して、早めの避難を心がけましょう。

『警戒レベル3』の『避難開始』は、市民のかたに避難の準備をお知らせし、高齢者など避難に時間のかかるかたには、避難を開始するようお知らせするものです。『警戒レベル4』の『避難勧告』や『避難指示(緊急)』が発令された地域にお住まいのかたは直ちに安全な場所に避難してください。

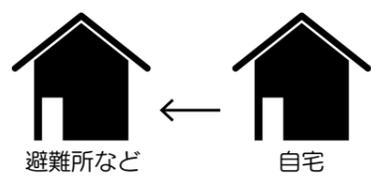
『警戒レベル5』は必ずしも1から5の順番で発令されるとは限りません。また、災害に備え正確な情報を得るために、防災行政無線や市の

避難の方法を知る

自分で避難を判断

避難

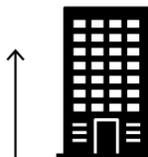
安全な避難経路が確保できらうちに、より安全な避難所や親戚・知り合いの家に避難する。



垂直避難

避難するのが危険な場合、自宅の2階以上、もしくは近くの高い場所に避難する。

※垂直避難は、避難できなくなってきた場合の手段です。避難できるうちに、自分で判断し、近所にも声を掛け早めにみんなで避難しましょう。



知っていますか? 洪水・内水ハザードマップ



市では、洪水・内水ハザードマップを配布しています。地域の避難所や危険箇所、浸水の深さ、非常持出品など避難行動に役立つ情報を掲載しています。市役所や公民館などで配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。